



World Conference on Disaster Reduction
18-22 January 2005, Kobe, Hyogo, Japan

Title	10th Anniversary's Meeting for Reconstruction of Education from the Great Hanshin-Awaji Earthquake
Organization	Hyogo Prefectural Government Board of Education
Speakers	素川富司（文部科学省スポーツ・青少年局長）平田幸廣（兵庫県教育委員長）武田政義（兵庫県教育長）堀内正美（特定非営利活動法人 阪神淡路大震災「1.17希望の灯り」代表 俳優）県立長田高等学校音楽部、後藤大輝（県立盲学校放送部）
Report	<p>阪神・淡路大震災から10年を迎え、「新たな防災教育」や心のケアなど、兵庫県教育の創造的復興に向けた取組を総括し、その成果や課題を広く県内外に発信した。</p> <p>オープニングでは、県立長田高等学校音楽部が、震災以後歌い継がれてきた「しあわせ運べるように」（作詞・作曲臼井真）を、県立盲学校放送部の後藤大輝君が防災教育副読本『明日に生きる』から震災を体験した子どもたちがつくった詩の朗読を披露した。</p> <p>文部科学省素川局長、武田兵庫県教育長の挨拶に続いて、創設5年目を迎えた震災・学校支援チーム（EARTH）の構成員6名に対し、被災地への支援派遣や組織の運営の功労を称えて、平田兵庫県教育委員長から感謝状が授与された。</p> <p>記念講演では、NPO 法人阪神淡路大震災「1.17 希望の灯り」の堀内代表が、「あの日、あの時、そしていまー震災で学んだことー」と題して、震災直後から取り組んできたボランティア活動の体験を踏まえて、ボランティアに求められる意識や態度、これからのボランティア社会の在り方などについて語った。</p>
12. TEL	078-341-7711 (ex 5747)
13. FAX	078-362-4283
14. E-mail	kyoi_kachol@pref.hyogo.jp
15. URL	http://www.hyogo-c.ed.jp/~somu-bo/index.html